

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第1区分  
【発行日】令和6年6月25日(2024.6.25)

【国際公開番号】WO2023/058744  
【出願番号】特願2023-552956(P2023-552956)

【国際特許分類】

A 2 4 F 4 0 / 5 0 ( 2 0 2 0 . 0 1 )  
A 2 4 F 4 0 / 5 1 ( 2 0 2 0 . 0 1 )  
G 0 6 F 3 / 0 1 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

【FI】

A 2 4 F 4 0 / 5 0  
A 2 4 F 4 0 / 5 1  
G 0 6 F 3 / 0 1 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月5日(2024.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

香味吸引器具又はエアロゾル生成装置であるデバイスであって、  
ユーザに感覚刺激を与えるように構成された少なくとも1つの感覚刺激素子と、  
前記デバイスの動きを検知するように構成されたセンサと、  
検知された前記動きを表す入力データを前記センサが取得しているときに、前記少なくとも1つの感覚刺激素子を機能させるように構成された制御部と  
を備えるデバイス。

30

【請求項2】

前記少なくとも1つの感覚刺激素子は、振動子、発光素子及び音響素子のうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載のデバイス。

【請求項3】

前記入力データは、検知された前記動きの加速度又は角速度を表すデータを含む、請求項1に記載のデバイス。

【請求項4】

前記センサは、前記デバイスにおいて加熱によるエアロゾルの生成が行われていないときに、前記入力データを取得するように更に構成された、請求項1に記載のデバイス。

【請求項5】

ユーザに感覚刺激を与えるように構成された2つ以上の感覚刺激素子を備え、  
前記制御部は、前記センサが作動している間、前記2つ以上の感覚刺激素子のうち前記少なくとも1つの感覚刺激素子とは異なる感覚刺激素子を更に機能させるように構成された、請求項1に記載のデバイス。

40

【請求項6】

前記入力データを、前記少なくとも1つの感覚刺激素子を機能させるための感覚刺激データへ変換するように構成された変換部をさらに備える、請求項1に記載のデバイス。

【請求項7】

前記変換部は、前記入力データに含まれる代表値を用いるように更に構成された、請求項6に記載のデバイス。

50

## 【請求項 8】

前記入力データに含まれる代表値を用いることは、前記代表値を、前記少なくとも1つの感覚刺激素子の感覚刺激に係る強度に変換することを含む、請求項7に記載のデバイス。

## 【請求項 9】

前記入力データに含まれる代表値を用いることは、前記代表値を、前記少なくとも1つの感覚刺激素子の感覚刺激に係るパターンに変換することを含む、請求項7に記載のデバイス。

## 【請求項 10】

前記変換部は、

前記入力データを、複数の時間期間のうちの各時間期間における検知された前記動きをそれぞれ表す複数のデータに区分し、

区分された各データに含まれる代表値を、異なるタイミングにおける前記少なくとも1つの感覚刺激素子の感覚刺激に係る強度に変換するように更に構成された、請求項8に記載のデバイス。

## 【請求項 11】

前記センサは、少なくとも第1軸および第2軸に関する前記デバイスの動きを検知するように更に構成され、

前記入力データは、前記第1軸および前記第2軸に関する検知された前記動きをそれぞれ表す第1入力データおよび第2入力データを少なくとも含む、請求項6に記載のデバイス。

## 【請求項 12】

前記変換部は、

前記第1入力データを前記少なくとも1つの感覚刺激素子の感覚刺激に係る強度に変換し、

前記第2入力データを前記少なくとも1つの感覚刺激素子の感覚刺激に係るパターンに変換するか、又は、前記第2入力データに基づき前記少なくとも1つの感覚刺激素子の感覚刺激に係るパターンとして予め定められた複数の感覚刺激に係るパターンの1つを選択する

ように更に構成された、請求項11に記載のデバイス。

## 【請求項 13】

前記感覚刺激に係るパターンは、前記感覚刺激素子が機能する時間と、前記感覚刺激素子が休止する時間と、前記感覚刺激に係る強度の補正係数とのうち少なくとも1つによって特定される、請求項9又は12に記載のデバイス。

## 【請求項 14】

香味吸引器具又はエアロゾル生成装置であるデバイスの制御方法であって、

前記デバイスの動きを検知するステップと、

検知された前記動きを表す入力データを取得しているときに、ユーザに感覚刺激を与えるように構成された少なくとも1つの感覚刺激素子を機能させるステップとを含む方法。

## 【請求項 15】

香味吸引器具又はエアロゾル生成装置であるデバイスに、

前記デバイスの動きを検知するステップと、

検知された前記動きを表す入力データを取得しているときに、ユーザに感覚刺激を与えるように構成された少なくとも1つの感覚刺激素子を機能させるステップとを実行させるプログラム。

10

20

30

40

50